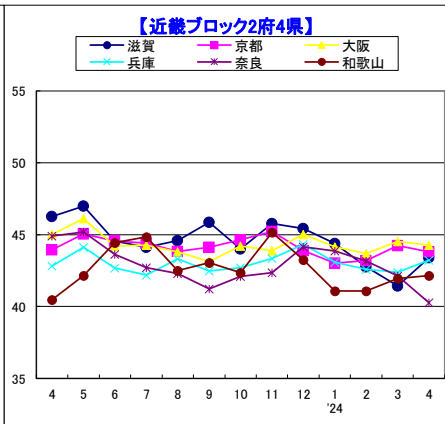
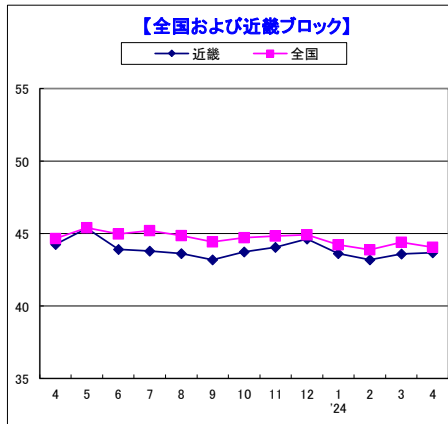


TDB景気動向調査(近畿ブロック・大阪府)

ー2024年4月調査ー

2024年5月7日

景気DI=44.3		前月比 ▲ 0.2	2カ月ぶりに悪化、 円安の影響が『製造』『卸売』を直撃
景気DI	「大阪」は前月比0.2ポイント減の44.3と、2カ月ぶりに悪化。この1年ほど、44を境に一進一退で推移している。全国(44.1、同0.3ポイント減)より悪化幅が小さく、格差(大阪ー全国)は2カ月連続のプラス圏に。都道府県別順位は前月の14位から13位へと浮上した。『近畿』では、6府県のトップ。		
規模別DI	円安を追い風として、前月に約5年ぶりの50超えとなった「大企業」(前月比2.4ポイント減)が3カ月ぶりに悪化。「中小企業」(同0.1ポイント減)も2カ月ぶりに悪化した。前月に過去最大だった規模間格差は、「大企業」の悪化幅が大きかったため4.5ポイントに縮小したが、11カ月連続で4ポイントを上回った。		
業界別DI	9業界中7業界が悪化し、2024年問題に直面した『建設』『運輸・倉庫』の悪化が目立った。また、『不動産』では売買状況が一服。『製造』『卸売』は円安進行の影響が広がった。広告分野などBtoBの落ち込みが目立った『サービス』も悪化した。他方、インバウンド需要の取り込みで『小売』は2カ月連続で改善した。		
先行き見通しDI	「3カ月後」(前月比0.3ポイント減)が3カ月ぶり、「1年後」(同0.8ポイント減)が5カ月ぶりに、それぞれ悪化した。「6カ月後」は前月と変わらず。万博の準備工事や、インバウンド受け入れ関連工事で受注環境が良化する『建設』と、価格転嫁進展への期待から『運輸・倉庫』は全3指標が改善した。		
概況	前月まで「大企業」は円安の恩恵を受け、景況感は改善に向かっていたが、1ドル＝150円超の円安により輸入コスト上昇の悪影響が及び始めている。全体としても、活況なインバウンド需要、自動車生産の好転といったプラス材料が打ち消されており、物価高も相まって「再三の値上げにより買い控え傾向」(紙類・文具・書籍卸売)の強まりも危惧される状況となってきた。地元の万博関連事業のほか、グローバルな半導体関連受注の回復に期待が寄せられているものの、人件費上昇などが足枷となり、景気改善は緩やかなペースにとどまる見通し。		



【府県別景気DI】

	順位	(前年 同月順 位)	回答数	(%)	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	前月比	3カ月後	6カ月後	1年後
'24																					
滋賀	18	(10)	106	40.8	46.3	47.0	44.5	44.1	44.6	45.9	44.0	45.8	45.4	44.4	42.8	41.4	43.4	2.0	45.0	46.7	46.5
京都	16	(23)	248	42.1	44.0	45.0	44.6	44.4	43.8	44.1	44.6	45.2	43.9	43.0	43.2	44.2	43.8	▲ 0.4	46.2	47.2	48.6
大阪	13	(17)	947	45.3	45.0	46.1	44.2	44.3	43.8	43.1	44.2	43.9	45.0	44.1	43.7	44.5	44.3	▲ 0.2	46.2	48.2	48.8
兵庫	19	(31)	401	39.4	42.8	44.1	42.7	42.2	43.3	42.5	42.7	43.3	44.3	43.1	42.6	42.4	43.2	0.8	43.6	44.8	45.7
奈良	38	(18)	77	33.3	44.9	45.2	43.6	42.7	42.3	41.2	42.1	42.4	44.2	43.9	43.2	42.1	40.3	▲ 1.8	41.1	42.9	43.5
和歌山	30	(41)	85	33.1	40.5	42.2	44.4	44.8	42.5	43.1	42.4	45.2	43.3	41.1	41.7	42.0	42.2	0.2	43.3	44.7	43.9
近畿	3	(4)	1,864	41.9	44.3	45.4	43.9	43.8	43.6	43.2	43.7	44.1	44.6	43.6	43.2	43.6	43.7	0.1	45.3	46.9	47.5
全国			11,222	41.5	44.6	45.4	45.0	45.2	44.9	44.4	44.7	44.8	44.9	44.2	43.9	44.4	44.1	▲ 0.3	45.8	46.9	47.4

※回答数は最新の調査時の有効回答数で、(%)欄は有効回答率

※過去13カ月の景気DI値欄の網掛けは前月比悪化、下線・斜体は同横ばい

※県別の順位は全国47都道府県中、『近畿』の順位は全国10地域中の景気DI 網掛けは前年同月比低下

【業界別景気DI(大阪府)】

	回答数	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	前月比	3カ月後	6カ月後	1年後
'24																		
農・林・水産	0	83.3	83.3		66.7								83.3					
金融	7	45.8	44.4	44.4	42.9	46.7	48.1	51.9	52.1	47.6	52.4	45.8	45.2	47.6	2.4	47.6	50.0	52.4
建設	94	47.7	49.3	47.5	49.6	48.9	45.8	50.0	49.8	50.0	51.4	50.0	50.5	49.8	▲ 0.7	52.1	51.6	51.4
不動産	42	47.9	53.0	48.8	49.1	48.4	47.4	52.9	50.9	50.0	49.5	51.6	53.6	52.4	▲ 1.2	52.4	50.8	48.8
製造	254	42.1	42.3	40.9	40.8	40.0	40.4	40.5	40.7	41.1	39.5	40.4	40.7	40.2	▲ 0.5	42.3	45.5	47.6
卸売	298	43.2	44.0	42.4	41.4	41.5	41.0	41.1	41.1	42.3	42.2	40.3	40.7	40.4	▲ 0.3	42.6	45.7	46.9
小売	45	45.2	47.0	40.4	40.5	40.6	41.5	41.8	41.8	43.8	44.4	39.9	40.6	43.3	2.7	45.2	46.7	44.8
運輸・倉庫	29	37.9	41.2	39.2	38.9	39.6	36.8	41.9	39.5	42.2	38.9	37.3	41.9	40.8	▲ 1.1	47.1	51.1	51.7
サービス	173	52.7	54.2	52.5	53.6	52.2	50.8	51.5	51.2	53.1	51.7	51.3	53.4	52.9	▲ 0.5	54.1	54.3	53.6
その他	5	37.5	29.2	40.0	36.7	36.7	29.2	40.0	33.3	37.5	30.0	45.8	36.7	33.3	▲ 3.4	33.3	30.0	30.0

※空欄は回答社数が0のためDIを算出していない

【規模別景気DI(大阪府)】

	回答数	(%)	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	前月比	3カ月後	6カ月後	1年後
'24																			
大企業	178	18.8	47.7	49.3	47.8	49.3	47.6	47.6	48.0	47.9	49.2	48.4	49.1	50.3	47.9	▲ 2.4	49.3	49.6	50.6
中小企業	769	81.2	44.5	45.4	43.4	43.3	43.0	42.3	43.4	43.0	44.2	43.3	42.7	43.5	43.4	▲ 0.1	45.5	47.9	48.4
(うち小規模)	278	29.4	42.6	43.8	41.5	41.5	41.2	39.7	42.0	41.0	42.5	42.5	41.6	41.8	41.6	▲ 0.2	44.0	46.2	47.3
格差(大企業ー中小企業)			3.2	3.9	4.4	6.0	4.6	5.3	4.6	4.9	5.0	5.1	6.4	6.8	4.5	▲ 2.3	3.8	1.7	2.2

※(%)は構成比

※「格差(大企業ー中小企業)」の前月比欄は、格差の前月比増減

【調査概要(大阪府)】

期間	2024年4月16日～4月30日	
方法	インターネット調査	
対象数	回答数	回答率
2,090社	947社	45.3%

【お問い合わせ先】

株式会社帝国データバンク 大阪支社
〒550-8691
大阪市西区鞠本町1-6-18
TEL 06-6443-5601(代)